

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社 中広
 コード番号 2139 URL <http://www.chuco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 後藤 一俊
 (氏名) 中島 永次

上場取引所 東 名

TEL 058-247-2511

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,551	1.5	63	△12.9	65	△12.7	41	△9.6
27年3月期第1四半期	1,527	4.8	73	6.4	75	10.5	45	31.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 46百万円 (△4.2%) 27年3月期第1四半期 48百万円 (38.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.06	—
27年3月期第1四半期	7.00	6.83

(注) 平成28年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第1四半期	2,947		1,330		45.1	
27年3月期	2,990		1,340		44.8	

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,330百万円 27年3月期 1,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期期末配当金の内訳 普通配当7円00銭 記念配当1円00銭

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	1.1	200	9.6	200	8.0	125	9.6	18.38
通期	6,800	6.2	550	13.4	540	14.7	330	9.0	48.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	7,044,000 株	27年3月期	7,044,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	243,908 株	27年3月期	243,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	6,800,122 株	27年3月期1Q	6,516,378 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、円安や原油安の継続による輸出産業を中心とした収益回復を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、ギリシャの債務問題や中国経済の減速懸念等の外的要因により、先行きが懸念される状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、主力のフリーマガジンを中心に、業容の拡大に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は1,551,006千円(前年同期比1.5%増)、売上総利益は708,807千円(前年同期比5.8%増)となりました。

利益面では、フリーマガジンの事業拡大計画に沿って大幅に人員を獲得したことから、販管費及び一般管理費が644,921千円(前年同期比8.1%増)となりました。この結果、営業利益は63,886千円(前年同期比12.9%減)、経常利益は65,595千円(前年同期比12.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は41,206千円(前年同期比9.6%減)となりました。

a. メディア事業

メディア事業のフリーマガジンでは、広告の受注は順調に推移いたしました。また、当社グループ事業の全国展開としてVC(※)契約を推進し、当第1四半期連結累計期間において、フリーマガジンで1社契約を締結いたしました。

これらの結果、メディア事業の売上高は938,294千円(前年同期比6.8%増)となりました。

なお、平成27年6月末現在、当社が発行するフリーマガジンは46誌、発行部数277万部となり、VC契約による発行も合わせますと88誌、総発行部数518万部となりました。

また、当社が運営いたします地域みっちゃく生活情報総合ポータルサイト『フリモ』(furimo.jp)の会員数は116,453名、掲載店舗数は22,377件となっております。

b. 広告SP事業

広告SP事業では、関西支社、東京支社は順調に広告受注を伸ばしたものの、岐阜支社におきましては昨年実績の大口広告スポンサーからの受注が失注となったこと等の影響から伸び悩み、売上高は612,712千円(前年同期比5.6%減)となりました。

(※) VCとは

Voluntary Chain(ボランティア・チェーン)契約

(注)発行部数、会員数、掲載店舗数は平成27年6月末現在

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて43,232千円減少し、2,947,254千円となりました。これは主に仕掛品が8,350千円増加したものの、受取手形及び売掛金が46,131千円及び繰延税金資産が15,431千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて33,593千円減少し、1,616,646千円となりました。これは主に短期借入金が90,000千円増加したものの、未払法人税等が86,231千円及び流動負債のその他が45,419千円減少したこと等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べて9,638千円減少し、1,330,607千円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が3,582千円増加したものの、利益剰余金が13,195千円減少したこと等によるものであります。

なお、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は45.1%であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月30日発表の「平成28年3月期の連結業績予想」に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	817,532	818,046
受取手形及び売掛金	790,848	744,717
商品	6,231	6,204
仕掛品	10,221	18,572
貯蔵品	729	729
繰延税金資産	27,954	12,523
その他	78,667	77,904
貸倒引当金	△7,103	△7,063
流動資産合計	1,725,081	1,671,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	247,639	244,745
土地	695,382	695,382
その他(純額)	67,585	67,224
有形固定資産合計	1,010,607	1,007,351
無形固定資産	36,244	43,955
投資その他の資産		
投資有価証券	64,854	69,165
差入保証金	157,860	157,505
その他	45,863	47,938
貸倒引当金	△50,025	△50,297
投資その他の資産合計	218,553	224,312
固定資産合計	1,265,404	1,275,620
資産合計	2,990,486	2,947,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	533,939	495,972
短期借入金	280,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	118,332	118,332
未払金	32,966	47,368
未払費用	60,874	75,550
未払法人税等	97,972	11,741
預り金	26,713	37,925
賞与引当金	53,133	91,311
その他	145,277	99,857
流動負債合計	1,349,209	1,348,059
固定負債		
長期借入金	238,513	208,930
リース債務	50,478	47,161
その他	12,038	12,494
固定負債合計	301,030	268,586
負債合計	1,650,239	1,616,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,300	404,300
資本剰余金	94,800	94,800
利益剰余金	845,352	832,157
自己株式	△15,753	△15,780
株主資本合計	1,328,698	1,315,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,548	15,131
その他の包括利益累計額合計	11,548	15,131
純資産合計	1,340,246	1,330,607
負債純資産合計	2,990,486	2,947,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,527,731	1,551,006
売上原価	857,713	842,199
売上総利益	670,018	708,807
販売費及び一般管理費	596,701	644,921
営業利益	73,317	63,886
営業外収益		
受取利息	101	116
受取配当金	486	564
受取賃貸料	3,234	2,953
その他	2,209	806
営業外収益合計	6,031	4,439
営業外費用		
支払利息	1,683	1,068
支払手数料	773	219
車両事故損失	1,737	1,442
営業外費用合計	4,194	2,730
経常利益	75,153	65,595
特別利益		
投資有価証券売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
投資有価証券評価損	1	-
投資有価証券売却損	13	-
特別損失合計	14	-
税金等調整前四半期純利益	75,139	65,595
法人税、住民税及び事業税	9,849	9,295
法人税等調整額	19,703	15,093
法人税等合計	29,553	24,389
四半期純利益	45,585	41,206
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,585	41,206

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	45,585	41,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,235	5,565
その他の包括利益合計	3,235	5,565
四半期包括利益	48,821	46,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,821	46,771
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	メディア事業	広告SP事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	878,908	648,823	1,527,731	—	1,527,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	878,908	648,823	1,527,731	—	1,527,731
セグメント利益	110,743	84,047	194,723	△121,474	73,317

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に総務及び経理等の管理部門及びクリエイティブ部門にかかる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	メディア事業	広告SP事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	938,294	612,712	1,551,006	—	1,551,006
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	938,294	612,712	1,551,006	—	1,551,006
セグメント利益	120,495	69,613	190,108	△126,222	63,886

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に総務及び経理等の管理部門及びクリエイティブ部門にかかる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。